

働き方改革推進宣言事業所

認定証交付

魅力ある職場づくりを目指し、刈谷商工会議所と刈谷労働基準監督署、刈谷公共職業安定所が連携。13日、刈谷基署で「働き方改革推進宣言事業所」の

募集に応じた117社へ認定証を交付した。

現在、愛知県の雇用

情勢は有効求人倍率が高水準で推移し、特に刈谷は中小・小規模企業は人材確保が厳しい状況。そこで刈谷商議所が中心となり、働き方改革を進める愛知労働局の特別プログラム

「AICHI WIS 郎会頭、労基署の寺部H」に賛同する企業を募集した。認定された企業には3者が連携して働き方改革をサポート。全国的にも例のない取り組みという。

重宏署長、職安の小島康彦所長が出席。代表企業の内藤組、小林クリエイト、奥野工業の社長らに認定証と宣言事業所のプレートを手渡した。写真。太田会

頭は「各企業が

魅力的な職場づくりに参加されることは、人材確保にも、刈谷市内の商工業のさらなる活性化にもつながる」と話した。

